

授業構想シート

第〇学年 第〇回道徳 令和〇年〇月〇日(〇)〇時間目

1 主題

内容項目

内容項目間の関連性

1

2 主題設定の理由

道徳的価値観

既習や未習の内容項目と本時の内容項目間の関連性を記載します。

2

本時で取り扱う内容項目についての道徳的価値観、生徒観、教材観を記載します。

生徒観

教材観

【評価の視点】

一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているかどうか

- ①道徳的価値に関わる問題に対する判断の根拠やそのときの心情を様々な視点から捉え考えようとしている
- ②自分と違う立場や感じ方、考え方を理解しようとしている
- ③複数の道徳的価値の対立が生じる場面において取り得る行動を広い視野から多面的・多角的に考えようとしている

道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているかどうか

- ④読み物教材の登場人物を自分に置き換えて考え、自分なりに具体的にイメージして理解しようとしている
- ⑤現在の自分自身を振り返り、自らの行動や考えを見直している
- ⑥道徳的な問題に対して自己の取り得る行動を他者と議論する中で、道徳的価値の理解を更に深めている
- ⑦道徳的価値を実現することの難しさを自分のこととして捉え、考えようとしている

人間としての生き方について考えを深めているかどうか

3 本時のねらい

道徳的価値観、生徒観、教材観を基に、本時のねらいを設定します。

3

判断力 ・ 心情 ・ 実践意欲と態度 を養う。

いずれかを選択して○をつけます。

4 本時の学習指導過程

	学習活動・主な発問	評価とフィードバック
導入		
展開	<p>5 「目指す生徒の学びの姿」が実現するような学習活動、主な発問、評価とフィードバック、ICTの活用方法などを記載します。その際、どの学習活動でどの視点から評価するのかを「評価の視点」から選び、どのように生徒にフィードバックするのかを具体的に考えておくことで、個に応じた評価とフィードバックを実践できるようにします。</p>	
終末	<p>目指す学びの姿と認められる振り返りの記述例</p> <p>4</p>	<p>「本時のねらい」を設定する際は、目指す生徒の学びの姿を「評価の視点」を基に具体的に想定し明記します。</p>